

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

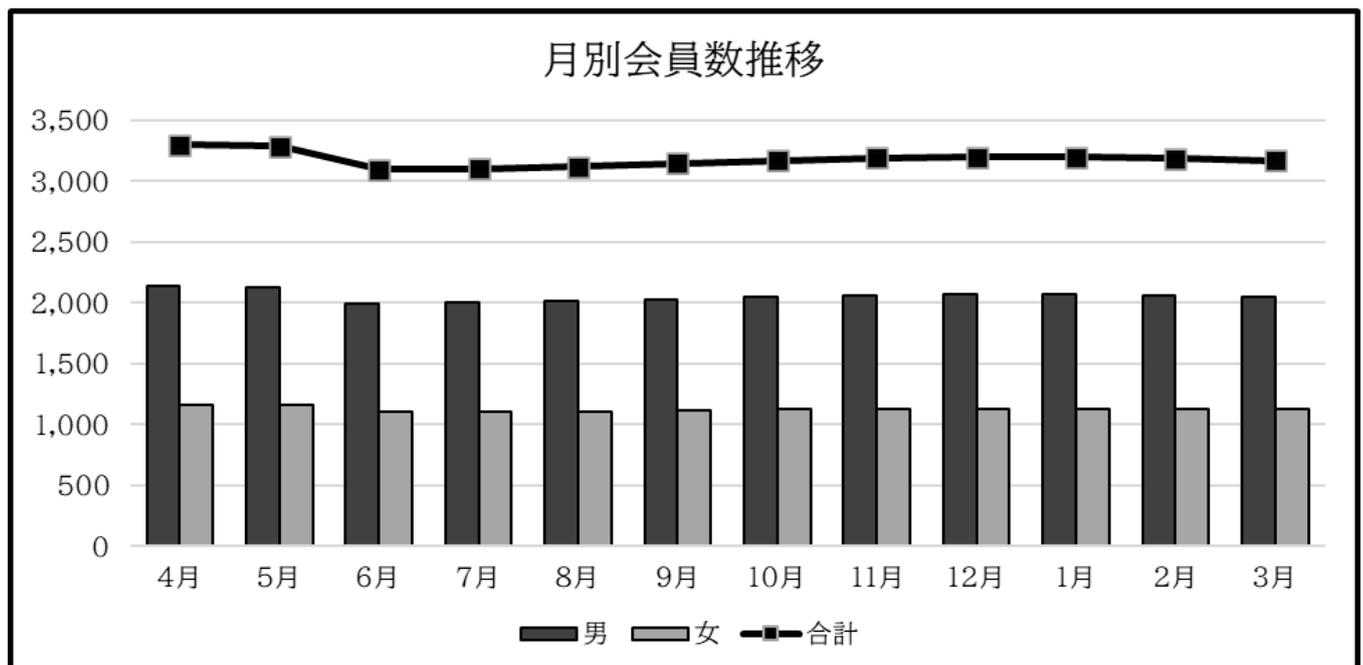
I 会員の状況

令和4年度末の会員数は、上半期での大幅減少の影響から、積極的に出張相談会を各地区で開催しましたが、入会者が予想外に低迷し、前年度より30人減の3,165人でした。

(単位：人)

月別	入会			退会			退会理由					月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	病気	就職	死亡	転居	他	男	女	計
4月	68	60	128	14	14	28	10	1	3	2	12	2,138	1,157	3,295
5月	32	24	56	48	19	67	17	3	6	0	41	2,122	1,162	3,284
6月	20	19	39	148	79	227	105	18	9	5	90	1,994	1,102	3,096
7月	17	8	25	11	9	20	7	1	2	2	8	2,000	1,101	3,101
8月	20	8	28	7	6	13	5	1	2	2	3	2,013	1,103	3,116
9月	24	15	39	9	3	12	4	4	1	1	2	2,028	1,115	3,143
10月	31	18	49	14	14	28	15	3	2	1	7	2,045	1,119	3,164
11月	29	13	42	14	4	18	7	3	2	2	4	2,060	1,128	3,188
12月	12	11	23	7	10	17	4	1	2	1	9	2,065	1,129	3,194
1月	12	7	19	10	8	18	6	2	3	2	5	2,067	1,128	3,195
2月	2	2	4	12	4	16	8	0	1	1	6	2,057	1,126	3,183
3月	0	0	0	11	7	18	8	1	4	1	4	2,046	1,119	3,165
合計	267	185	452	305	177	482	196	38	37	20	191	2,046	1,119	3,165

(参考)3年度末会員数 3,195人 年間就業実人員 2,627人 会員年間就業率 82.2%



II 事業実施状況

1. 普及啓発、情報収集及び提供等

区 分	内 容	回 数
センター広報紙の発行 (いちょうぴあ)	会員及び関係各方面に配布。またセンターの活動や情報等の提供のためホームページに掲載。新年号に仕事の形態ごとに就業会員の感想の記事をカラー掲載。	12回
公社ニュースの活用 (トキメキ)	「シルバーからきらめくプラチナステージへ」会員の魅力的な写真や一步踏み出したくなる記事を掲載。	12回
センター事業案内 チラシの配布	新規会員の募集や受注拡大等のために、新聞折込にて区内全域にパンフレットを配布。(90,350部)	1回
会員ミニハンドブック の配布	会員ミニハンドブックを作成し、会員に必要な情報を携帯できるようにした。入会を促進のため、町会・自治会に配布。	1回
ホームページの充実	ホームページを更新し、事業案内、就業開拓等に活用。	随時

2. 調査研究

区 分	内 容	回 数
事業実績の分析	事業実施状況報告等の月次報告を実績数値に基づき就業状況を毎月の理事会や委員会で分析。	12回
事業所等調査	今後の就業開拓につなげるために、区内発注者100社にシルバー人材センターの利用に関するアンケートを実施。	1回

3. 就業相談

区 分	内 容	実施期日	実施場所	相談件数
常設相談	高齢者の入会・就業等に関する各種相談	毎日(土・日・祝日・年末年始を除く)	センター事務局 (西保木間複合施設)	508件
出張相談	支所及び区施設等にて高齢者の入会・就業等に関する各種相談	千住月1回 (その他16回)	千住支所、住区センター等	198件

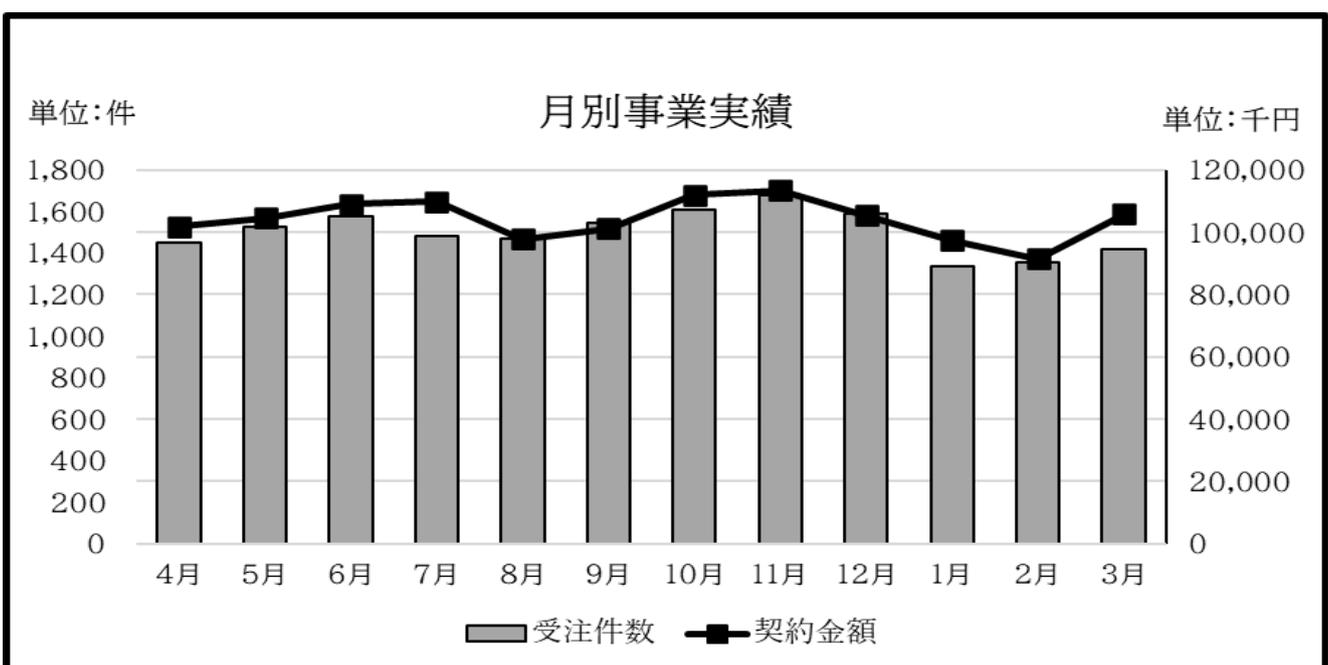
4. 就業機会の提供と開拓等

(1) 提供

令和4年度の契約総額は12億4,899万円余で、前年度より約6800万円増となりました。受注総件数は、前年度(17,726件)より若干増加(1.6%)して18,017件です。また、年度内に一度でも就業した会員実人数による就業率は、82.7%と前年を0.1ポイント上回り、3年連続で過去最高を達成しました。

ア. 月別事業実績

月別	受注 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	合計
	件	人	人	円	円	円	円
4月	1,446	4,720	27,841	96,062,777	694,675	4,907,251	101,664,703
5月	1,527	4,862	28,464	98,969,269	390,505	5,144,021	104,503,795
6月	1,574	5,773	31,242	103,073,906	419,806	5,359,442	108,853,154
7月	1,482	5,532	29,579	103,890,267	594,687	5,368,053	109,853,007
8月	1,466	4,668	26,816	92,564,970	461,518	4,766,354	97,792,842
9月	1,546	4,846	27,980	95,674,623	552,769	4,957,603	101,184,995
10月	1,604	5,659	31,241	105,845,431	477,472	5,538,421	111,861,324
11月	1,677	5,319	29,997	107,265,689	514,349	5,515,800	113,295,838
12月	1,591	4,638	27,544	99,689,549	658,614	5,085,652	105,433,815
1月	1,335	5,035	28,408	92,284,337	330,222	4,783,183	97,397,742
2月	1,355	4,486	26,412	86,541,506	380,675	4,483,746	91,405,927
3月	1,414	5,061	29,819	99,445,207	549,107	5,756,511	105,750,825
合計	18,017	60,599	345,343	1,181,307,531	6,024,399	61,666,037	1,248,997,967



イ. 職群別事業実績

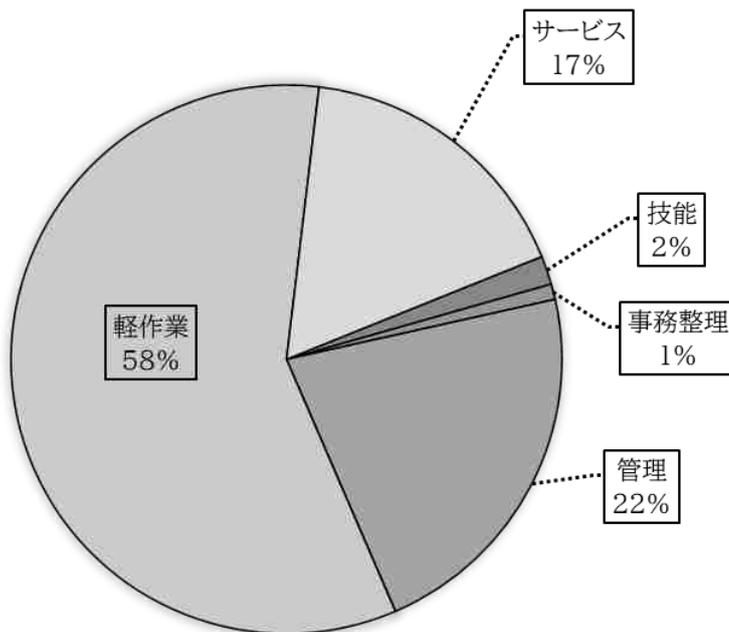
職 群	受託 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配 分 金	材料費	事務費	合 計
	件	人	人	円	円	円	円
技術	0	0	0	0	0	0	0
技能	1,174	2,282	2,469	17,901,033	1,070,909	2,141,926	21,113,868
事務整理	116	406	1,766	10,686,475	0	661,261	11,347,736
管理	1,220	6,248	56,991	262,141,849	1,029	13,137,705	275,280,583
折衝外交	0	0	0	0	0	0	0
軽作業	11,527	21,360	181,994	689,024,312	4,830,903	35,090,139	728,945,354
サービス	3,980	30,303	102,123	201,553,862	121,558	10,635,006	212,310,426
合計	18,017	60,599	345,343	1,181,307,531	6,024,399	61,666,037	1,248,997,967

例【技能：植木、事務整理：一般事務、管理：学校管理、軽作業：清掃、サービス：家事援助・広報配布】

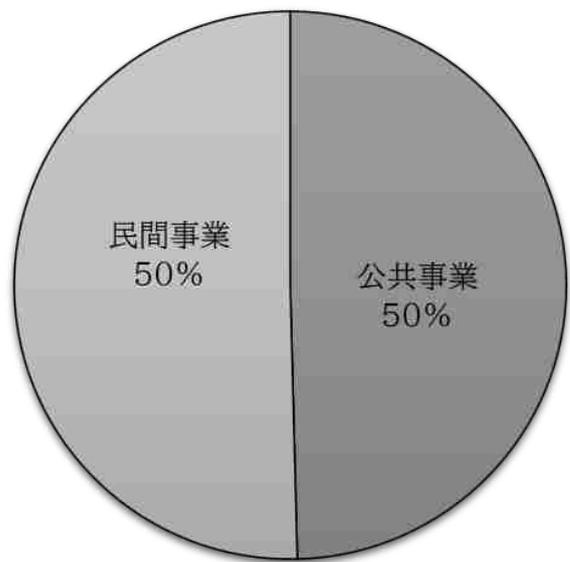
ウ. 公共・民間別事業実績比

区 分	受託件数	延実人員	延日人員	契 約 金 額
公共事業	1,635 件	26,297 人	148,072 人	619,375,413 円
民間事業	16,382 件	34,302 人	197,271 人	629,622,554 円
合 計	18,017 件	60,599 人	345,343 人	1,248,997,967 円
公共：民間	9：91	43：57	43：57	50：50

イ. 職群別事業実績



ウ. 公共・民間別事業実績比



(2) 開 拓 等

区 分	内 容	実施時期
就業開拓 会員増強	1 コロナ禍のため事業所等へのリーフレット投函による就業開拓に努めた。 2 作成したリーフレットを、区内住区センターに設置した。また、ハローワーク足立や足立区役所等関係各所に配布した。 3 区内バスの一部に広告を掲載し、センター事業のPRを行った。 4 竹ノ塚駅・北千住駅構内等に事業PR用ポスターや竹ノ塚駅周辺案内板広告を掲示した。	4月～ 3月

5. 研修・講習会等

区 分	研修内容 (実施時期・回数)	参加人員	
独 自 研 修	就業前研修	就業前に必要な知識等の取得研修	新規就業者 約 900 人
	理事・監事研修	公認会計士を講師に「インボイス制度」の研修 (1 月) 足立区絆づくり担当部長を講師に「足立区の孤立ゼロプロジェクト等」の研修 (2 月)	13 人
	各地区主催研修	【千住】認知症講座、接遇研修 (2・3 月) 【西部】接遇、モラル・個人情報保護研修 (11・2 月) 【南部】役員研修会 (1 月) 【北部】接遇研修 (9・11 月)	延 338 人
	職域別研修	家事援助グループ (10 回) での技術向上等の研鑽。 エアコン班・網戸班については新型コロナウイルス感染拡大を鑑み中止	延 132 人
	新会員研修	センター理念、組織等修得及び接遇研修。三密を避けるため午前・午後、数日に小分けし少人数制にして実施	452 人
東京しごと財団主催研修等 (動画視聴・オンライン研修含む)	「新任安全管理委員勉強会」・「安全リーダー研修」(7 月)、「会員拡大・就業開拓担当者会議」(8 月)、「自転車安全利用講習」(11 月)、「安全就業指導員会議」・「転倒予防勉強会」・「スマートフォン体験会」(2 月)	延 37 人	
ブロック研修	安全管理研究会 (9 月)・安全就業研修会 (10 月)・職員研修 (1・2 月)	18 人	

6. 事業促進のための組織活動

(1) センター諸会議

区 分	開催月日又は回数
定 時 総 会	令和4年6月22日
理 事 会	毎月1回（5・6月は2回開催） 計13回
就業開拓委員会・会員増強委員会合同会議	1回
適正就業推進委員会	7回
就業開拓委員会	3回
会員増強委員会	2回
五所会議	8回
ハンドブック編集作業部会	2回

(2) 地域、職群班等の活動

区 分	活 動 内 容	開催月日等	
支 所 組 織	5支所55区域で実施。感染症対策を取りながら、支所役員会議・区域会議等を随時開催するとともに、連絡網を通じてセンター広報紙等の配布や就業案内、新規会員加入促進活動等を行った。	地区全体会4回 (千・東・西・北) 区域会議等 297回	
職 群 班	植木班	担当理事及びリーダーを中心に安全就業、新人教育体制、見積り精度の向上、単価設定について検討した。	班会議1回
	草取り班	担当理事、リーダーを中心にコロナ禍における安全就業対策や事故防止の確認、後継者育成及び作業班の拡充など課題解決に向けた取り組みを検討した。草取り希望会員に説明会及び研修を実施した。	班会議1回 説明会2回 研修会1回
	家事援助サービス班	地区リーダー会議、実働リーダー会議は新型コロナウイルスの関係で中止になることがあったが、概ね毎月開催した。会議では苦情及び地区で発生した問題を提起し、再発防止を検討するとともに、新型コロナウイルス感染予防対策について話し合った。家事援助活動要綱の改定について検討をした。	地区リーダー 会議毎月1回
	公共事業班	広報配布グループ班では、持続可能な広報配布のしくみづくりやリーダーの高齢化に対して支所との連携を図り検討していく。広報配布会員会議を2回に分けて実施し、配布単価と就業時の注意事項について説明。	担当理事会議3回 拠点リーダー会 議1回 広報配布全員会 議2回
ブロック連絡活動	第一地域連絡会議（墨田・江東・足立・葛飾・江戸川の5区で組織）の開催と運営に関する情報の交換及び職員合同研修の実施。	連絡会 3回 合同研修 3回	

7. 安全就業

区 分	内 容	開催月日等
安全管理委員会等	安全管理委員会及び安全支援員合同の安全管理拡大会議を新型コロナウイルスの関係で中止になることがあったが、概ね開催した。	3回
巡回安全指導	各地区の安全管理委員、安全支援員が中心となり屋外の作業現場を巡回し、近況の事故事例及び時候に合わせた注意喚起を行った。	310回
安全意識の啓発	7月の「就業安全強化月間」、2月の「安全標語への応募」等、安全関連の行事記事を広報「いちょうぴあ」に掲載するとともに、傷害事故の二大原因である転倒・自転車事故に対する周知文書を全会員に配布した。	7月・2月
安全の心得	7月の「就業安全強化月間」に合わせて安全の周知文と両面刷りで安全心得10カ条を全会員に配布し、新会員には研修時に同資料を配布し説明した。	随時
自転車安全点検	自転車の整備不良による事故を防ぐため、自転車の基本的な知識を有する会員らが点検を実施した。(一部中止あり)	各地区で 毎月1回実施 (北部のみ2回)
安全管理講座	東京しごと財団安全就業パトロール指導員を講師として招き、危険個所の予測を危険予知訓練(KYT)の方法と健康管理の食事、運動方法等の転倒予防を目的とした講座を実施した。	2月10日(金) 88名参加
安全管理・危機管理コラボ研修	足立区地域包括支援センター六月のセンター長と当センター事務局長が講師となり、熱中症・フレイル予防及び危機管理についての講座を実施した。	6月10日(金) 93名参加
交通安全自転車講習会	西新井警察署交通課、東京しごと財団による交通安全自転車講習会を実施し、自転車事故が急増しているため、夜間の反射材の有用性と自転車が車両であると理解し、講話と映像資料の視聴も行い事故が起きた際の対応についても学び意識を高めた。	12月9日(金)、 87名参加 3月17日(金) 86名参加
全シ協安全就業指導員会議	全シ協安全就業指導員会議が動画配信され、安全就業についての事例発表と全シ協の講演を視聴した。	12月

※シルバー保険の対象となった事故 () は令和3年度
 傷害事故 28件(24件)内訳：就業中15件(15件)、就業途上等8件(9件)
 賠償事故 11件(14件)

8. 社会奉仕活動

センター事業の目的の一つであるボランティア活動を再整備して、より多くの会員が参加しやすい体制になるよう充実を図りました。

区 分	活 動 内 容	実施時期等
ボランティア活動	街路・歩道等空き缶、ペットボトル等ゴミ拾い、公園・荒川河川敷・住区センター外回り清掃等 合計58件	4月～3月